

奈良県立高等学校入学者選抜検討委員会について

1. 目的 望ましい入学者選抜の在り方について検討するため、奈良県立高等学校入学者選抜検討委員会を設置する。

2. スケジュール

- 令和3年10月 委員会設置
- 令和4年 9月 中間とりまとめ公表、意見募集
- 令和5年 3月 最終とりまとめ公表

3. 委員（令和3年10月15日時点）

氏名	所属・役職	備考
こまつ いくお 小松 郁夫	京都大学特任教授、文部科学省初等中等教育局視学委員、国立教育政策研究所名誉所員	学識経験者 (学校経営、比較教育、教育行政)
あかざわ はやと 赤沢 早人	奈良教育大学教授	学識経験者 (教育方法、教育課程論)
うえだ よういち 上田 陽一	桜井市教育委員会教育長	県都市教育長協議会会長
こたに たかお 小谷 隆男	下市町教育委員会教育長	県町村教育長会会長
はるやま まみ 春山 真美	県PTA協議会会長	児童生徒保護者
よしだ こういち 吉田 浩一	県立香芝高等学校長	県高等学校長協会会長
ふかせ しげお 深瀬 重雄	生駒市立鹿ノ台中学校長	県中学校長会会長
もりなが あきら 森永 晃	大和高田市立磐園小学校長	県小学校長会会長

4. 検討事項

- (1) 検討の進め方とスケジュール
- (2) 制度改正の方向性
- (3) 現行制度の成果と課題
- (4) 選抜方法
- (5) 入学者選抜日程
- (6) 調査書の様式、取扱い
- (7) 検査の種類、内容、方法
- (8) 採点ミス防止策(マークシートの導入)
- (9) 多様化する生徒の受入れ(配慮事項)
- (10) 追検査(インフルエンザ等、新型コロナウイルス感染症)
- (11) 全国募集 など

(参考)本県における県立高等学校入学者選抜の変遷について

実施年度	変更点等	選抜の種類	配点等
昭43		1次選抜(3月)	・調査書成績150点 学力検査150点
昭57	昭57.12 高等学校入学者選抜制度検討専門委員会設置		・調査書は1・2・3年の成績
昭61			
平2	・分割選抜の一部実施(高円高校芸術科、片桐高校英語科、添上高校体育科)	分割選抜(2月) 一般選抜(3月)	<一般選抜> ・調査書成績250点 学力検査250点 ・調査書は、2・3年の成績 (2・3年比は1:2)
平5	平5.7 奈良県立高等学校入学者選抜改善検討専門委員会設置		
平6	・分割選抜の拡大実施(18校延べ41学科)[以降も拡大]		
平9	・一般選抜における出願変更(取り下げ、再出願)を廃止		
平15	平15.7 奈良県立高等学校入学者選抜検討委員会設置		
平17	・特色選抜の全校実施 ※一部の普通科実施校で、出願者数が募集人員を大幅超過		
平22	平22.6 奈良県立高等学校入学者特色選抜検証改善委員会設置	特色選抜(2月) 一般選抜(3月)	<一般選抜> ・調査書成績135点 学力検査250点 (調査書、検査点の加重可能) ・調査書は、2・3年の成績 (2・3年比は1:2)
平23	・特色選抜を、専門学科及び普通科の特色あるコースに限定		
令2	・コロナ対応の追検査を設定		
令3	令3.10 奈良県立高等学校入学者選抜制度検討委員会設置		